



パチンコ店での設置事例(愛媛県大洲市)

採光状況をシミュレーション化

太陽光を照明代替に スカイプランニング

金属屋根用天窗の製造・販売・施工を手がけるスカイプランニング(静岡県浜松市、外山勸社長、☎053・5241880)は、自然採光の状況を事前に予測できる「昼光照明シミュレーション」を、静岡県工業技術研究所と共同で「JST(独)科学技術振興機構の研究成果最適展開支援事業の助成」を受けて開発した。

他社との差別化を図り、天窗のメリットを効果的に伝えるねらいがある。一般的に「天窗」とは屋根に取付ける明採りの窓のこと。同社の採光システム「スカイトップライト」は、金属屋根専用設計されており、屋根材の形状に応じて締込みや金具の取付けなどを行う。材料は鋼板や網入りガラス、ダブルシート、ガスケットなど。架台鉄骨なしで取付けられることから、既設屋根材を切り取るだけで設置が可能という。

建物内部に必要な明るさを採りこめる仕組みになっているのが特徴。採光板に乳白色のダブルシートを併用したことで光の拡散効果が得られ、直射光を防止するほか、排水経路を確保した構造により、防水対策や結露の防止処置も採っている。

昼光照明シミュレーションによる提案は、顧客の要望から満足度を高めるために始めたもので、担当者には「自然光のメリットを最大限に引き出すことで、昼間の照明電力を大幅に削減できる」としている。